

8	教育庁	都立図書館改革の推進（東京マガジンバンクの創設）
事業概要	<p>一般雑誌から学術雑誌まで広範な雑誌を提供する「東京マガジンバンク」を都立多摩図書館に創設し、閲覧、レファレンスサービス、協力貸出、展示会、講演会等の事業をとおして、身近な話題から世界的ニュース・専門的領域の動向まで、雑誌を活用した多様な情報を発信する。</p>	
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 『都立図書館改革の具体的方策』（平成18年8月）で、都立多摩図書館に「東京マガジンバンク」を創設する計画を公表した。</li> <li>○ 平成20年度、都立多摩図書館改修工事を実施した。</li> <li>○ 平成21年5月1日、「東京マガジンバンク」オープン。公立図書館として、全国初の雑誌の集中的サービスを開始した。</li> <li>○ オープン記念展示として「Change!! 進化し続ける世界」を開催した。</li> <li>○ 企画展示「感動を伝える スポーツ～人間の発見～ 情報の宝庫・雑誌①」、「共に生きる～人・動物・自然～ 情報の宝庫・雑誌②」、「面白雑誌大集合～こんな雑誌があったのか!!～ 情報の宝庫・雑誌③」、「地方からの発信～地方の元気Up!は、日本の元気Up!～ 情報の宝庫・雑誌④」を開催した。</li> <li>○ ミニ企画展示「駅弁・空弁・速弁」、「祝・ヴィヨンの妻 桜桃とたんぼぼ」、「雑誌はターゲットメディア 女性誌編」、「インフルエンザ 大丈夫ですか」、「スポーツイヤー2010」、「時代を動かした男 坂本竜馬」、「文学賞」、「花を楽しむ」を開催した。</li> <li>○ 東京マガジンバンク講演会・多摩からの知の発信①「図解で読み解く読書法 図読のすすめ」、多摩からの知の発信②「雑誌から学ぶハッピー人生術」、多摩からの知の発信 番外編「映画フェスティバル～映画ってスバラシイ!」を開催した。</li> <li>○ 図書館見学ツアー「カウンターの裏ってどうなっているの?」を4回実施した。</li> <li>○ 「オンラインデータベース検索セミナー」を14回開催した。</li> </ul>	
現在の進行状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一般雑誌から学術雑誌まで、継続刊行及び終刊・廃刊した雑誌のバックナンバー合わせて、約1万6千誌を提供している。</li> <li>○ 約600誌の雑誌開架閲覧スペースを設置し、来館者の利便性の向上を図っている。</li> <li>○ 雑誌の創刊号を集めた「創刊号コレクション」（約3千誌）を拡充している。</li> <li>○ 各種オンラインデータベース（無料27種・有料1種）の提供により、雑誌記事等の検索が可能となっている。</li> <li>○ オンラインデータベースの情報を効果的に利用してもらうため、基本操作・検索方法を案内するショートセミナーを開催している。</li> <li>○ 区市町村立図書館への支援として、雑誌の協力貸出、協力レファレンス等を継続的に実施している。</li> </ul>	

今後の見通し	<p>雑誌を活用したレファレンスサービス、企画展、講演会等を通じて雑誌の魅力をアピールし、雑誌に関する情報サービスの一層の充実を図るとともに、近隣の大学や公共施設等と連携しながら、多摩地域の文化活動の充実・発展を図っていく。</p> <p>なお、平成 22 年度については、以下の講演会等を計画している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 東京マガジンバンク開設 1 周年記念講演会・多摩からの知の発信④「父が残した物～雑誌が時代を表わす」、東京マガジンバンク講演会・多摩からの知の発信⑤「本を読む人（仮題）」、多摩からの知の発信⑥「映画フェスティバル」の開催</li> <li>○ 企画展示「もっと知りたい、女性雑誌（仮題）」、「創刊号コレクションⅠ（仮題）」、「広告と雑誌（仮題）」、「創刊号コレクションⅡ（仮題）」、「グラフ誌で見る 20 世紀の日本（仮題）」の開催</li> <li>○ 図書館見学ツアー「カウンターの裏ってどうなっているの？」（6 回）の開催</li> <li>○ オンラインデータベースの種類を増やす（無料 31 種、有料 1 種）とともに、検索セミナーを継続的に開催</li> <li>○ 区市町村立図書館への支援として、雑誌の協力貸出、協力レファレンス等を継続的に実施</li> <li>○ 都立図書館ホームページに、雑誌に関するポータルサイトを作成</li> </ul>		
問い合わせ先	教育庁 地域教育支援部 管理課	電話	03-5320-6858